

コロナ封じ込めのため 大規模検査を



共産党・志位委員長 政府に緊急要請

日本共産党の志位和夫委員長は3月12日、菅義偉首相に対し、新型コロナウイルス感染症封じ込めのために大規模な検査を行うよう緊急に要請しました。志位氏が、西村経済再生担当大臣と会談し、要請書を手渡しました。田村智子政策委員長が同席しました。

要請書は、新規感染者数の減少の下げ止まりが顕著であり、感染力が強いとされる変異株の流行が懸念されるなど感染再拡大(リバウンド)の危険があることを指摘。新規感染者数が一時期よりは減少し、検査能力に余裕ができていながらも、コロナ封じ込めのため、無症状感染者を発見・保護するPCR等検査を思い切って大規模に実施することが必要だとして、以下の3点を求めています。志位氏と西村大臣のやりとりの概要を紹介します。

志位委員長の要請

1

高齢者施設等への社会的検査を医療機関、障害福祉施設などにも広げ、職員に対し頻回・定期的(週1回程度)に行い、対象を利用者にも広げ、感染防御をはかること、

2

モニタリング検査について、政府の基本的対処方針の、「1日1万件をめざす」では少なすぎる。「1日10万」の桁で大規模に行い、感染封じ込めをはかること

3

政府の方針である陽性者の5~10%の検査では到底とらえきれない。変異株の疑いを確認する検査割合を大幅に引き上げること

西村大臣の答え

「感染が落ち着いたこの時期に検査体制を強化することが大事」、「(社会的検査については)私も頻回でやっていく方がいいと思っている。厚労省に提言をしっかりと伝える」

「1万件をめざしているが、その後も状況を見ながら増やしたい。1万で止めるということではない」

「全数検査を行っている自治体もある。(政府方針は)できるだけ引き上げていく」

志位委員長
の会見
の動画は→



緊急要請
の全文はこ
ちらから→



コロナでのお困りごとは日本共産党にご相談を

党都副委員長・医師 谷川智行 衆議院議員 笠井亮 前衆議院議員 池内さおり 衆議院議員 宮本徹 山形吉良子事務局長 坂井和歌子

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年3月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

#比例は

日本共産党

コロナ封じ込めのため 大規模検査を



共産党・志位委員長 政府に緊急要請

日本共産党の志位和夫委員長は3月12日、菅義偉首相に対し、新型コロナウイルス感染症封じ込めのために大規模な検査を行うよう緊急に要請しました。志位氏が、西村経済再生担当大臣と会談し、要請書を手渡しました。田村智子政策委員長が同席しました。

要請書は、新規感染者数の減少の下げ止まりが顕著であり、感染力が強いとされる変異株の流行が懸念されるなど感染再拡大(リバウンド)の危険があることを指摘。新規感染者数が一時期よりは減少し、検査能力に余裕ができていながらも、コロナ封じ込めのため、無症状感染者を発見・保護するPCR等検査を思い切って大規模に実施することが必要だとして、以下の3点を求めています。志位氏と西村大臣のやりとりの概要を紹介します。

志位委員長の要請

1

高齢者施設等への社会的検査を医療機関、障害福祉施設などにも広げ、職員に対し頻回・定期的(週1回程度)に行い、対象を利用者にも広げ、感染防御をはかること、

2

モニタリング検査について、政府の基本的対処方針の、「1日1万件をめざす」では少なすぎる。「1日10万」の桁で大規模に行い、感染封じ込めをはかること

3

政府の方針である陽性者の5~10%の検査では到底とらえきれない。変異株の疑いを確認する検査割合を大幅に引き上げること

西村大臣の答え

「感染が落ち着いたこの時期に検査体制を強化することが大事」、「(社会的検査については)私も頻回でやっていく方がいいと思っている。厚労省に提言をしっかりと伝える」

「1万件をめざしているが、その後も状況を見ながら増やしたい。1万で止めるということではない」

「全数検査を行っている自治体もある。(政府方針は)できるだけ引き上げていく」

志位委員長
の会見
の動画は→



緊急要請
の全文はこ
ちらから→



コロナでのお困りごとは日本共産党にご相談を

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2021年3月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党